



ダイヤ改正プロジェクト会議を開催しました!!

5月9日、地本会議室において職場の代表者が集まりダイヤ改正プロジェクト会議（東北本線関係）を開催しました。

今回のダイヤ改正では、東北本線・常磐線・仙台空港アクセス線のダイヤ全面リニューアルが実施され、これに応じて、行路・交番の変更等が多くの職場で行われました。

ダイヤ改正以降、「24時間拘束が増加した」「睡眠時間が減少した」など職場から様々な声があげられています。

地本としても労働組合として多角的な視点を持ち、現状を改善して働きやすい職場環境をつくり出すために、職場から組合員と共に議論をつくり出していかなければならないという問題意識を持っています。会議では乗務員側からのダイヤ改正に関する要望の具体性を高めるため、問題意識や課題を明確にし、次期ダイヤ改正に向けて、組合案を提示できるように情報の共有化と行路作成に関しての学習を行いました。また、職場間の乗務列車の持ち替えや要望などを職場で議論し、次回のプロジェクト会議までに持ち寄ることも確認しました。

今後も定期的に会議を開催していきますので、意見や要望がありましたら、東労組役員までお知らせ下さい。

【職場の声・改善すべき点】

- 前泊・居流しを含め、4泊5日になる
- 平均的に拘束時間が増えた（24時間拘束の増加）
- 連続乗務時間が増えた（ホーム即折り返しの増加）
- 乗務効率が悪い（便乗の増加）
- 睡眠時間が少ない など



働きやすい職場環境を共に作り出そう!